

イペロアメリカ研究所出版物 執筆要領

I. 原稿の作成

パソコンで作成し、ワープロソフトは Microsoft 社の Word を使用する。A4、横書き、フォントは原則として日本語は MS 明朝、ローマ字、数字はいずれも Times New Roman を使用する。

II. 表記

1. 外国語表記

原則としてカタカナ書きとし、一般化していない固有名詞（人名、地名、機関名など）は初出のものに原語を付記する。複合名は「=」（半角）でつなぐ。

（例）メキシコ石油公団 (Petróleos Mexicanos: PEMEX)
ガブリエル・ガルシア=マルケス (Gabriel García Márquez)

2. 外国の単位（度量衡・貨幣）

カタカナ書きとする（ただしパーセントは「%」[全角]を用いる）。
図表では m、ha などの記号を使う。

（例）メートル、ヘクタール、ペソ

3. 国や年を数えるときの「カ」

「～カ国」、「～カ年」などというときは、小さいカタカナの「カ」を使用する。

4. 数字

慣用句の一部である場合などを除いて、原則としてアラビア数字を用い、万以上には（万、億、兆）の単位を使う。本文中では千の位取りであるカンマを用いない。ただし、表の単位を表わす場合は「千円」などのように漢数字を使用する。（V. 図表参照）
文中の数字は半角にする（フォント：Times New Roman）。

（例）2057 万 4000 平方キロメートル、第 2 次農地改革、表 1、10～15 年、1 部、3 ヶ月

5. 年度

年度表示には「/」、継続年度の場合は「～」を用いる。

（例）1980/81 年、1804～1930 年

6. 丸括弧

中身がすべてローマ字、数字など半角文字の場合は半角フォントの丸括弧、1 文字でも日本語が含まれる場合は全角フォントの丸括弧を用いる。

（例）坂口安紀(2012) 「ベネズエラ・チャベス大統領の 4 選」(『ラテンアメリカ・レポート』
Vol.29 No.2) pp.2-12

7. 執筆者の特定につながる表現・記述の回避

「拙稿」、「拙著」、あるいは「筆者は以前、… について指摘した(〇〇 2009:38)。」など、執筆者の特定につながるような表現・記述は、審査の関係上、避けること。

III. 項目区分

1. (章)	I.	II.	III.	IV.
2. (節)	1.	2.	3.	4.
3. (項)	(1)	(2)	(3)	(4)
4.	①	②	③	④

IV. 注記 (参照／引用文献の表記に付いては VI 参照)

- ◆ 注は文末脚注。
- ◆ 原則として Word の脚注機能を使用し、論文全体を通して番号 (半角、アラビア数字) を付す。
- ◆ 注の番号は文末の場合、句点より前に置くこと。
- ◆ 参照／引用文献を単に示す場合は、注ではなく、本文中に著 (編) 者姓、出版年、参照／引用ページを表記すること (VI. 参照)。

(例) グアノ¹⁰と硝石¹¹の富の発見とともに…
…技術協力やインフラ支援が積極的に行われている¹⁸。

V. 図表

- ◆ 通し番号を付し、表題をつける。
- ◆ 白黒で作成する。
- ◆ 表は Word、グラフは Excel で作成し、地図・画像は JPEG 等で貼り付ける。
- ◆ 単位、出所を必ず明記し、転載する場合は転載許可を投稿者が自身でとること。
- ◆ サイズを変更することがあるので、表題、出所は画像には組み込まず、その上下に通常の文字データとして配する。

(例) 表 2 INCORA による農地分配と国家が管理する未開墾地への所有権譲渡の推移

年間	土地再分配		国家が管理する未開墾地への所有権譲渡	
	農家数	面積(千 ha)	件数*	面積 (千 ha)
1962～79 年	30,457	604.4	222,958	5,252.5
1980～95 年	64,651	1024.3	182,687	6,478.0

(出所) 1962～79 年データは Zamosc (1986), p.147 (原資料: INCORA, “Informe especial”, 1969; INCORA, *Resumen general de las principales realizaciones del INCORA por Proyectos*, 1980) より、1980～95 年データは Machado (1998), p.114, Cuadro 5 (原資料: INCORA) より筆者作成。

*1962～79 年は「農家」、1980～95 年は「譲渡された土地権利証」を単位に計上されている。

VI. 参照／引用文献の表記

- ◆ 文献リスト方式とし、本文中の参照／引用箇所 (著 (編) 者姓 出版年: 参照／引用ページ) を挿入し、最後にまとめて文献リストを掲げる。
- ◆ 姓が同一の著 (編) 者が複数いる場合は、名 (のイニシャル) などを適宜記することで区別する。
- ◆ 1 つの箇所で同一著 (編) 者の複数の文献を掲げる場合はセミコロンで区切る。同じく、著 (編) 者の異なる複数の文献を掲げる場合も同様とする。

(例) …と評価される(Aguilar and Bouzas 2010: 11)。
…世界第 3 位となった (今井 1985: 154-160)。
…という分析がある(McClintock 2006: 108; Vergara 2007: 93)。
…に関わっていないことが必要であった(Jarvis 1985: 145-152; 1992:192)。

VII. 文献リスト

文献リストは日本語文献と外国語文献に分ける。リストは本文および注、図表において参照／引用した文献のみにより構成し、それ以外の文献は含めないこと。

1. 日本語文献

- ◆ 著（編）者姓の 50 音順に並べる。
- ◆ 同一著者で複数の文献がある場合は発行年の古い順に並べ、2 度目以降は著者名を_____（アンダーバー）で表記する。
- ◆ 同著者で同年発行のものが複数ある場合は 2009a, 2009b...のように発行年に abc を付ける。
- ◆ 出版年の記載のないものは（出版年不明）とする。
- ◆ 著者が 3 人までは全員表記し、4 人以上の場合はタイトルページの最初の著者のみ表記し、そのあとに「ほか」と記す。

(1) 単行書

著（編）者名(出版年)『書名』出版社。 [日本語翻訳者、シリーズ名がある場合は出版社の前に入れる。編者が出版社の場合は編者のみ記入する]

(例)

- ・松下洸(2010)『現代メキシコの国家と政治 グローバル化と市民社会の交差から』御茶の水書房。
- ・バルガス=リョサ、マリオ(2012)『アンデスのリトゥーマ』木村榮一訳、岩波書店。
- ・世界経済情報サービス(2004)『ARC レポート ブラジル』。
- ・中川文雄、田島久歳、山脇千賀子編著(2010)『ラテンアメリカン・ディアスポラ』叢書グローバル・ディアスポラ、明石書店。
- ・小野政子ほか著、日下野良武監修(2007)『女たちのブラジル移住史』毎日新聞社。

(2) 単行書収録論文

執筆者(出版年)「論文名」(編者『書名』) 出版社、掲載ページ。

(例)

- ・谷洋之(2010)「革命期メキシコ経済における『米国モデル』の探求—『断絶』と『継続』を手掛かりに—」(堀坂浩太郎、岸川毅編『メキシコ革命の 100 年 歴史的総括と現代的意義』ラテンアメリカ・モノグラフ・シリーズ No.21、上智大学イベロアメリカ研究所) 63-78 ページ。

(3) 雑誌論文

執筆者(出版年)「論文名」(『雑誌名』巻号) 掲載ページ。

(例)

- ・山岡加奈子(2012)「ラウル政権の経済改革」(『ラテンアメリカ・レポート』 Vol.29 No.1) 3-16 ページ。
- ・トイダ、エレナ・ヒサコ(2008)「夢の航跡—ある移民俳人の記録—」(*Encontros Lusófonos* No.10) 25-36 ページ。

(4) 新聞記事

執筆者(発行年)「記事名」(『新聞名』発行月日)。

(例)

- ・清岡央(2011)「ナスカの地上絵に人の顔」(『読売新聞』2月16日)。
- ・「アンデス最古級指導者の墓」(『読売新聞』2012年9月21日)。

2. 外国語文献

- ◆ 著者名は姓，名の順で表記し、姓のアルファベット順に並べる。
- ◆ 共著の場合は 2 人目以降は名，姓の順で表記する。3 人までは全員表記し、4 人以上の場合はタイトルページの最初の著者名のみ記し、そのあとに(et al.) (y otros) (e outros)を付ける。
- ◆ 編者の場合は編者名の後に(ed.)(eds.)あるいは(comp.)(comps.) (coord.)(cords.) (org.)(orgs.)などを付す。
- ◆ 書名、論文名、雑誌名は、英語の場合は最初の語、および冠詞・前置詞・接続詞を除くすべての単語を大文字で始める。副題の最初の文字も大文字にする。
- ◆ スペイン語、ポルトガル語の場合は最初の単語と固有名詞のみ大文字で始める。副題は固有名詞でない限り大文字にはしない。
- ◆ 出版地が不明の場合は n.p.、出版年が不明の場合は n.d.とする。

(1) 単行書

著者(出版年) 書名, 版, 出版地, 出版社.

(例)

- Mahoney, James (2010) *Colonialism and Postcolonial Development: Spanish America in Comparative Perspective*, New York, Cambridge University Press.
- McCann, Bryan (2008) *The Throes of Democracy: Brazil since 1989*, Halifax, Fernwood Publishing.
- Cassigoki, Rossana y Jorge Turner (cords.) (2005) *Tradición y emancipación cultural en América Latina*, México, D.F., Siglo Veintiuno Editores, El debate americano 5.
- Fundación de Investigaciones Económicas Latinoamericanas (2005) *El sistema de jubilaciones en la Argentina: una evaluación de la reforma y el impacto del default*, Buenos Aires.
- Cabanes, Roberto (et al.)(orgs.) (2011) *Saídas de emergência : ganhar/perder a vida na periferia de São Paulo*, São Paulo, Boitempo Editorial, Coleção estado de sítio.

(2) 単行書収録論文

執筆者(出版年) “論文名”, in (en, em) 編者, 書名, 出版地, 出版社, 掲載ページ.

(例)

- Hellinger, Daniel(2009) “Venezuela” in Vanden, Harry E. and Gary Provost, *Politics of Latin America: The Power Game*, 3rd. ed., New York, Oxford University Press, pp.463-493
- Faroppa Fontana, Juan (2009) “La rendición de cuentas por las violaciones del pasado en Uruguay” en Arnson, Cynthia J. (y otros) (comps.) *La “nueva izquierda” en América Latina: derechos humanos, participación política, y sociedad civil*, Washington, D.C., Woodrow Wilson International Center for Scholars, pp.47-52.

(3) 雑誌論文

執筆者(出版年) “論文名”, 雑誌名, 巻号, 掲載ページ.

(例)

- Aziz Nassif, Alberto (2012) “Violencias en el norte de México: el caso de Ciudad Juárez”, *Iberoamericana*, No.48, pp.143-155.
- Pereira, Marcus Abílio Gomes, Ernesto Friedrich de Lima Amaral and Marcela Menezes Costa(2012) “Some Determinants of the Existence of Government Websites in 853 Municipalities in Minas Gerais, Brazil”, *Latin American Research Review*, 47(3), pp.155-174.
- “A diplomacia de Dilma”, *Época*, No.761, 17 de dezembro de 2012, pp.9-10.

(4) 新聞記事

執筆者(発行年) “記事名”, 新聞名, 発行月日.

(例)

- Lescano, Óscar (2013) “Temor por lo que pueda pasar después del plazo del congelamiento de precios”, *La Nación*, 10 de febrero.

3. Web ページ (インターネットのページ)

(1) 日本語の場合

「Web ページのタイトル」、<URL> (最終閲覧日)。

(2) 外国語の場合

Web ページのタイトル、<URL> (最終閲覧日)。

*いずれの場合も、執筆者が分かる場合はページタイトルの前に記述する。

(例)

- 「中南米の貧困 (1日1.25ドル以下で暮らす人々の数および比率)」
<<http://www.latin-america.jp/modules/d3downloads/index.php?page=visit&cid=1&lid=636>> (最終閲覧日 2013年3月1日)。
- *Observatorio de Igualdad de Género de América Latina y el Caribe. Informe Anual 2012*,
<http://www.eclac.cl/publicaciones/xml/7/49307/2012-1042_OIG-ISSN_WEB.pdf> (Fecha de consulta: 30 de marzo de 2013).
- Universidade de São Paulo <<http://www5.usp.br/>> (Acesso em: 20 de março de 2013).

VIII. その他

- ◆ 表題の下に著者名をいれ、ふりがなを付ける。
- ◆ 原稿本文の末尾に所属機関、学部名、役職名、E-mail アドレスを () 内に入れて付す。

(例)

(上智大学大学院グローバルスタディーズ研究科博士後期課程 / XXX@hotmail.com)

- ◆ 謝辞は入れないこと。